

目次

GEARING UP FOR THE NEXT PHASE OF GROWTH 1

住友ゴムグループスナップショット 2

2011年ハイライト 4

社長メッセージ 6

特集1：
環境対応タイヤの拡充 10

特集2：
タイヤのグローバル供給
体制の強化 12

営業の概況 14

タイヤ事業 14

スポーツ事業 16

産業品他事業 18

研究開発活動および知的財産戦略 20

CSR(企業の社会的責任)への取り組み 22

コーポレート・ガバナンス 24

取締役、監査役および執行役員 27

財務セクション 28

グローバルネットワーク 54

投資家情報 55

将来の見通しに関する注意事項

本アニュアルレポートに記載されている当社の計画、見積り、戦略、理念、業績の見直しおよびその他の歴史的事実でないものは、将来に関する見通しです。これらは現在入手可能な情報に基づいた予想および期待であり、実際の業績は、さまざまなリスク・不確実な要素により、大きく異なる可能性があります。したがって、読者の皆さまにおかれましては、これらの将来の見通しに関する記述について全面的に依拠することは控えるようお願い申し上げます。

1909

1909年10月、英国ダンロップ社が日本に進出し、わが国初の近代的ゴム工場として創業して以来、住友ゴムグループは日本初の自動車用タイヤやゴルフボールの生産、ラジアルタイヤの開発など、数々の「日本初」を実現し、日本の近代ゴム産業の発展に貢献してきました。現在は、タイヤ、スポーツ、産業品の三分野でグローバルに事業を展開しています。

